

■病院旗の起源

病院旗の起源は、赤十字のマークに遡ります。赤十字マークは、19世紀のソルフェリーノの戦いでの負傷者救護活動をきっかけに、アンリー・デュナンによって創設されました。彼の祖国であるスイスの国旗の配色を反転させ、白地に赤十字を配したものが、国際的な救護活動のシンボルとして採用されました。



■病院旗の存在価値

- ①遠くからでも目立ち病院の存在を知らせる。
- ②信頼感や安心感を高める病院のイメージアップ。
- ③イラストやマークで病院の特色をアピール。
- ④イラストやキャラクターをデザインした旗で親しみやすさを演出。
- ⑤災害時の活用(災害時の避難誘導)

病院の旗は、単なる目印としてだけでなく、病院のブランディングや地域貢献にも繋がる重要なツールです。

貴院の病院旗は劣化していませんか。
病院旗のことは安心してお任せ下さい。



TEL:075-222-0266

